



# 誰もが楽しみ、学べる防災 —仙台防災未来フォーラム2019開催

特集③

「仙台防災未来フォーラム」は、平成27年に仙台で開催された「第3回国連防災世界会議」を契機に毎年開催しています。東日本震災からの復興や防災・減災に取り組む市民、団体等が集い、活動内容を発表。来場者との交流を通して、未来の防災・減災に向けた実践的な活動や地域防災力の向上につなげるとともに、来場者に防災を身近に感じていただくイベントです。

4回目となる今年のテーマは「主役はマルチステークホルダー わたしたちが知る・行動する防災の未来へ」。マルチステークホルダーとは、国籍、年齢、性別、障害の有無などによらない、さまざまな立場の人や団体を指す言葉です。第3回国連防災世界会議で採択された「仙台防災枠組」では、防災のためにはマルチステークホルダーの参画が重要であると示され、世界各国で仙台防災枠組に基づいた取り組みが行われています。市民一人一人が自ら防災について学び、行動することが、災害に強いまちづくりや未来の防災への貢献につながります。

今回の防災未来フォーラムでは、より多くの方に興味・関心を持っていただけるよう、さまざまなプログラムを実施します。ぜひお気軽にご来場ください。

●日時—3月10日(日)9:30~17:30 ●会場—仙台国際センター展示棟

〈プログラムの一部〉

## ■セッション★

時間	内容	定員	主催者/問い合わせ
10:00 ~ 11:00	段ボールジオラマを活用した防災教育の実践事例発表	48人 (先着)	防災環境都市・震災復興室 ☎214・8098、市教育委員会、袋原小学校、吉成中学校、(一社)防災ジオラマ推進ネットワーク
15:30 ~ 16:30	仙台市民が仙台防災枠組から考える防災・減災「仙台防災枠組講座シリーズ」成果発表会	48人 (先着)	防災環境都市・震災復興室 ☎214・8098、東北大学災害科学国際研究所

## ■プレゼンテーション★

時間	内容	定員	主催者/問い合わせ
14:00 ~ 14:40	豪雨災害から命を守るための市民意識啓発の取り組み	48人 (先着)	減災推進課 ☎214・3109

## ■ワークショップ★

時間	内容	定員	主催者/問い合わせ
10:00 ~ 11:50	みんなで防災まちづくり—女性も！若者も！(さまざまな人が参画する防災まちづくりを一緒に考えます)	50人 (要申し込み)	男女共同参画課、エル・パーク仙台 ☎268・8300

## ■ステージイベント

時間	内容
10:30~11:00、 13:00~13:30	阿部清人先生の「防災エンショー」(科学実験を通じて防災を学びます)
11:30~12:00、 14:00~14:30	「しまじろウスペシャルステージ！」—みんなでいっしょに「じしんのときのおやくそく」

## ■ダンボールパーク

身近にある段ボールを使ったすべり台などの遊具の展示や、工作ワークショップを開催します。

## ■アートコンクール

防災をテーマに募集したアート作品の入賞作品から、当日の会場投票で「仙台防災未来フォーラム賞」を決定します。クロージング(17:00~17:30)で表彰式を行います。

## ■ブース展示

地域団体、NPO、研究機関、自治体などの団体が、防災に関する情報を発信します。

## ◆連携シンポジウム (同時開催)

時間	内容	定員	主催者/問い合わせ
10:00 ~ 14:30	東日本大震災8周年シンポジウム「東日本大震災の教訓の共有と継承を考える」	180人 (要申し込み)	東北大学災害科学国際研究所 ☎752・2049

※いずれも●託児(★は要約筆記・手話通訳も)有り。2月28日までに申し込みください ●内容や申し込み方法など、詳しくは各主催者に直接お問い合わせください。このほかのプログラムについては、ホームページ等をご覧ください

この特集に関するお問い合わせは防災環境都市・震災復興室 ☎214・8098、FAX214・8497  
ホームページ <https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2019/>  
Facebook <https://www.facebook.com/sendai.bosaimiraiforum>